

第14回競馬

前半戦 9月24日・26日

前開催のレースランク & 上位馬の評価

24日 終日・良馬場 [-0.5]

終日・良馬場。ソコソコ砂を補充しての初日。前半戦はクラスが低い事もあり時計は並みだったが、相変わらず逃げ有利、ラチ沿う有利の馬場に変りはなかった。後半戦でも大きく変わらず。好位2、3番手の外は砂が深くなっていたようだ。

	逃	先	差	追
1着	5	3	2	1
2着	1	7	3	0
3着	3	1	7	0
合計	9	11	12	1

◇ レースランク付けとは
レース内容(展開や馬場状態、タイム等)、また出走馬の実力も診断し、そのレースのレベルがどうであったかを判断するものです(クラス内でA~Eで評価)

1R C 2⑭ [良] [-0.5]
1400m 1332
1番①プラクティス 先 A~D
2番②ハクサンステラ 差 C
3番③プリリアンとレター 逃 C

1枠で内で我慢した①プラは4角上手くすり抜け快勝。②ハクサンも小柄ながら好反応。③プリリアンは溜めが利くようになれば...

2R C 2⑬ [良] [-0.5]
1500m 1404
1番⑩デルマイヨマンテ 先 A~D
2番③サンキューゴッド 差 C
3番⑤ヤマチョウマグナム 逃 C

逃げた⑤ヤマチョウ、道中内にいた⑩デルマ、更には3角から外に出した③サンキューが直線叩き合う。外を廻った⑨らは撃沈した。

3R C 2⑫ [良] [-0.5]
1300m 1265
1番⑤クローゼ 逃 A~D
2番①バクシントウレ 差 D
3番①バクシントウレ 差 D

逃げ⑤クローゼは完璧な競馬。番手外々⑧ヒロノはややコース不利だったか。離れラチ沿い①バクシンはジリジリ詰めるほどの好内容。

4R C 2⑪ [良] [-0.5]
1300m 1252
1番⑥ホストンアプリコ 逃 A~D
2番⑩マダムストーリー 先 C
3番④ピオンデットア 差 C

③で逃げた⑥ホストンは直線ササるもラチ沿い引き離す。二番手外⑩マダムはコース取り? G前アップアップ。④ピオン③ブラウン詰る。

5R C 2⑩ [良] [-0.5]
1500m 1409
1番①ケイツールピー 差 A~D
2番③スマッグフェイス 逃 C
3番⑥ニーマルジット 差 C

内から先手③スマッグは3角で後続を振り切るが、内で我慢していた①ケイツーが接近。一騎打ちの末...。⑥ニーマル相変わらず反応が。

6R C 2⑨ [良] [-0.5]
1500m 1394
1番①トーアウラシマ 逃 A~D
2番②マグニフィセント 先 B
3番③ココホレワンワン 差 B

内から逃げ①トーアは展開利、4馬身差。内で我慢した②マグニ、外から早目始動③ココホレが2、3着を争うが最後はコース取りの差。

7R B 1③ [良] [-0.5]
1500m 1395
1番⑥シャスールニング 逃 A~D
2番⑧デルマオウショウ 差 C
3番⑦クラシカルノヴァ 差 C

発馬良くハナを切った⑥シャスールがスローに持ち込み逃げ切り。⑧デルマは内道走から向正面始動も、脚を使い過ぎて直線は一杯に。

8R B 1② [良] [-0.5]
1500m 1386
1番⑤メイショウアタカマ 逃 A~D
2番②メイショウオニグマ 先 C
3番⑦ドロダンゴ 先 C

⑤Mアタカマが後続に5馬身の差をつけながら逃げ、そのまま押し切り。離れて追走②Mオニグマが残り、外から早目に動いた⑦粘る。

9R A 2級② [良] [-0.5]
1500m 1385
1番⑩ヤマノミラクル 差 A~D
2番②イエーガーオレンジ 先 B
3番⑤ソリッドポート 差 B

⑦②で先行争い。13秒前後とラップは速くならなかったが、向正で動いた⑩ヤマノが4角一気内②イエーガーが粘り、同じく内から⑤

10R 3歳石川門C [良] [-0.5]
1700m 1516
1番④ムーンファースト 先 A~D
2番⑤ヤマミダンス 先 B
3番⑧ジェイケイステラ 逃 B

好発からハナ⑧ジェイケイ。その外⑤ヤマミ。直後の内④ムーン。淡々とした流れで4角⑧に⑤が並ぶも、内で溜め外へ出した④差し切る。

11R B 1① [良] [-0.5]
1700m 1530
1番①デルマキミコイシ 追 A~D
2番②キホンハシコ 先 B
3番⑦シーユアゲン 差 B

⑥離して逃げ。直後に①②⑧。12秒半のラップで進み前は苦しく。直線②キホンハ先頭に立つも、①デルマが大外一気を決めて勝利。

--- 項目・説明 ---

26日 終日・良馬場 [-0.5] → [-1.0]

日曜日に続き終日・良馬場。クラスが少し上がった事で時計は日曜より更に速くなったが、メインのA2・中央交流以外は特に速いという程ではないが、相変わらずの逃げ有利、内ラチ沿い有利の馬場に大きな変化はなかった。

	逃	先	差	追
1着	6	5	1	0
2着	2	6	4	0
3着	1	2	9	0
合計	9	13	14	0

クラス・レース名 馬場状態
距離 勝ち時計 馬場差

1着・馬名	決め手	A~D
2着・馬名	決め手	評価
3着・馬名	決め手	

レース寸評

1R C 2⑧ [良] [-0.5]
1500m 1398
1番⑩フクノバルサイユ 差 A~D
2番③アスノキボウ 先 C
3番③ブランドチャーム 先 C

⑧⑤③先行。少し離れて⑩。外目先行⑨アスノが4角先頭も、外から一気⑩フクノが伸びて差し切り。③内道走も思ったより伸びず。

2R C 2⑦ [良] [-0.5]
1500m 1401
1番②ブルーオーシャン 逃 A~D
2番①テラフォーマー 先 C
3番⑨ゼイタヴィクトリエ 差 C

①③⑩先行。その直後②。4角後続を①テラが振り切ったが、手応え良く②ブルーが伸び差し切る。内道走から外へ出した⑨詰めた。

3R C 2⑥ [良] [-0.5]
1400m 1333
1番①ローズゴールド 逃 A~D
2番④ゴールドノープル 先 C
3番⑦ジェイケイフージン 差 C

③を押さえ①ローズ逃げ。1馬身のリードを保ち、4角楽な手応えから押し切る。④ゴールド内々から4角追い出すも1馬身半ばはず。⑦も内々から詰め寄った。

4R C 2⑤ [良] [-0.5]
1500m 1376
1番④プレシャスムーン 先 A~D
2番①アンドロメダザザゾ 差 B
3番⑤デルマフユゲシキ 先 B

⑥の逃げも④プレシャス押さえ切れな手応えで並びかけ、馬なりのまま圧勝。内から3角で動いた①アンドロメダ良い脚も大きく離され。

5R C 2④ [良] [-0.5]
1400m 1331
1番⑨エイシンソニック 先 A~D
2番⑦ワカバ 逃 C
3番⑦ジュピターステラ 逃 C

⑦⑩先行。⑨その直後。出遅れた④は向正面早目に仕掛けて行った分、ベースが上がったが、外から⑩抜け出した⑨エイシン一気。

6R C 2③ [良] [-0.5]
1500m 1393
1番⑩オフコース 逃 A~D
2番⑤アッコルド 先 B
3番④フクノバイオレット 差 B

枠入り嫌った⑩オフだが反応良く先手。道中併走の格好ながら振り切った。併走外⑤アッコは終始砂の深い2番手。④フクノは伸び一息。

7R C 2② [良] [-0.5]
1300m 1260
1番⑧バショウ 逃 A~D
2番①グロリーゼファー 先 C
3番④アクティブムーン 差 C

外から先手取った⑧バショウはすぐにベースダウン。4角引き離れた。好調①グロリーは内々ひと伸び。④アクティブは差しに構え新味。

8R C 2① [良] [-1.0]
1400m 1318
1番②スカイリモーネ 逃 A~D
2番⑤クロノスドリーム 差 B
3番⑩バーニングマン 差 B

相手有利②スカイは迷わず逃げ。4角引き離れた。⑤クロノスは淡々と詰る2着確保。後半外に出て詰めた⑩バーニングは後騎乗。

9R 中央交浅野A2 [良] [-1.0]
1500m 1354
1番③デイズ 先 A~D
2番④サイモンミラベル 逃 AA
3番①ウイングエンペラー 差 AA

馬場を知り尽くしている吉原③デイズはきっちり差し切る。④サイモンも逃げて首差なら納得? 金沢コース得意①ウイング外出し詰る。

10R B 2② [良] [-1.0]
1400m 1313
1番⑧シゲルカンパチ 逃 A~D
2番①ガッテンキャンパス 差 B
3番③セブンフォース 差 B

単騎逃げ⑧シゲルは4角まで楽々。その分の勝利? 後手踏み向正で動いた③セブンだが直線で伸び切れず、G前では①ガッテンの差し脚に屈し3着。

11R B 2① [良] [-1.0]
1300m 1239
1番①アマゾンダンス 逃 A~D
2番⑨バトルオサンナ 差 A
3番③ミサワゲリー 差 A

1枠から好発決めた①アマゾンはベース緩みず後半も離り伸び引き離す。道中内々にいた⑥バトル、⑧ミサワが直線で抜け出した。

12R B 1④ [良] [-1.0]
1500m 1382
1番③レオネル 先 A~D
2番⑤ヒロインボーイ 先 B
3番⑨ミズーリスカイ 差 B

南関移籍ラストラ③レオネルは番手から競り勝ち。⑤ヒロイン相変わらずの淡々見え借取。連闘で気が入った⑨ミズリー激走した。

第14回競馬

後半戦 10月1日・3日

前開催のレースランク & 上位馬の評価

1日 終日・良馬場 [+0.5]

終日・良馬場。直前に1角〜3角のラチ沿いに砂(ダンプ3台分)を補充した影響(効果)で、一列棒状の隊列は少なく、好位の2、3番手外でも不利は少なかった。乾いた馬場もあっただろうが、展開次第では差し馬が結構活躍した。

	逃	先	差	追
1着	4	2	5	0
2着	5	2	3	1
3着	1	3	5	2
合計	10	7	13	3

※1〜3着までの戦法

◇ レースランク付けとは
レース内容(展開や馬場状態、タイム等)、また出走馬の実力も診断し、そのレースのレベルがどうであったかを判断するものです(クラス内でA〜Eで評価)

1R C 2二走⑥ [良] (+0.5)
1400m 1345
1番⑨パワーオブズテン [差] A~D
2番⑧ヤマチョウマグナム [逃] D
3番⑦ワンドフルセンス [差] D

道中スローに落とした⑧ヤマチョウと外々動いた⑨パワーが直線叩き合う。勝負所で動けなかった⑦ワンドフルもササリながらひと脚。

2R C 2二走⑤ [良] (+0.5)
1400m 1354
1番⑤クリノロワイヤル [差] A~D
2番⑧ジャジャ [逃] D
3番⑦シャトーレディー [差] D

向正で出入りが激しくなり直線向くと⑧ジャジャの脚勢鈍った。外から人気薄⑤クリノ差し切る。⑦シャトーもじりじり詰めたが…

3R C 2二走④ [良] (+0.5)
1400m 1323
1番⑧ハートリッチ [逃] A~D
2番⑤ニーマルジツ [差] C
3番⑩ウンドティアーム [先] C

好発⑧ハートは相手にも恵まれ3角から引き離し馬なりで大差勝ち。何とか2着確保ニーマルは変わらずズブい。外々⑩ウインドひと脚。

4R 2歳③ [良] (+0.5)
1500m 1436
1番②ハクサンラビッド [先] A~D
2番①キタフラッグ [逃] D
3番⑤ベニノレジーナ [差] D

躍き気味に出た②ハクサンだが二番手で溜め直線抜け出し人気に応える。超スロー逃げ①キタはラチ沿い踏ん張る。外早目始動⑤ベニノ外。

5R 2歳② [良] (+0.5)
1400m 1345
1番⑧エムザックヒーロー [差] A~D
2番③キタカブ [逃] C
3番④ブロングイモン [追] C

道中頭上げフラ付いていた⑧エムザックだが、エンジン掛ってからは一気伸び。折り合い付け③キタ安定した走り。④ブロング外追い上げ。

6R C 1⑥ [良] (+0.5)
1500m 1404
1番④マイネルパロサント [差] A~D
2番⑥エスジージン [逃] C
3番①パーブルスクエア [差] C

4角外に出すのに手間取った④マイネルだが直線確り伸び差し切る。楽な逃げ⑥エスは惜しい2着。直線内々を①パーブル猛追したが。

7R C 1⑤ [良] (+0.5)
1500m 1412
1番⑤ダムデミステル [先] A~D
2番④ボルカ [差] C
3番⑥ドリームマークス [先] C

⑤逃げのピッタリ横⑤ダムデ、⑥ドリーム。3角で内へ入れた④ボルカで直線激しい叩き合い。G前抜けた⑤、内伸びた④、粘る⑤。

8R C 1④ [良] (±0)
1500m 1398
1番⑥ハクサンジョイ [逃] A~D
2番⑦トウショウチヌーク [差] C
3番⑩アマザン [先] C

出ムチを入れてハナを主張⑥ハクサンは道中スイスイと行き、逃げ切り。内追走から3F手前で外に出した⑦トウショウが良く詰めた。

9R B 2③ [良] (±0)
1400m 1312
1番⑩トップメダリスト [逃] A~D
2番④キラメキオー [先] C
3番⑥ロードアルタイル [追] C

ボンと出て離れて逃げたトップが楽勝。2番手①も、離れた好位④キラメキが4角捉え、後方内で待機⑥ロードが内を突きG前で強襲。

10R A 1級① [良] (±0)
1700m 1521
1番⑩トニーポケット [差] A~D
2番③ナリタノヘア [追] B
3番②オイスサマ [逃] B

②⑥⑦①で先行。一旦スローになると全馬密集。4角横並びの中、しぶとく抜け出した⑩トニー。大外から①ナリタが一気に伸びてきた。

11R 2歳牝PC [良] (±0)
1400m 1323
1番⑨シオジスター [逃] A~D
2番⑧カトリヌエミュー [先] B
3番②サツキプライド [差] B

好スタートから⑨シオジ逃げ。今回は激しい競り合いにならず楽に押し切った。好位内⑧カトリヌは良く詰めた。②終始内から直線伸びた。

--- 項目・説明 ---

3日 終日・不良馬場 [-0.5]

朝から不良馬場。すぐに水が浮くまで悪化。乾いた馬場で不利だった2、3番手外も、水が浮く馬場になって一変。多くが勝ち負けになっていたし、時計も良馬場より1秒以上は速かった。ただ、ラチ沿いは乾いた馬場同様に有利だった。

	逃	先	差	追
1着	6	3	3	0
2着	1	4	5	2
3着	3	5	2	2
合計	10	12	10	4

※1〜3着までの戦法

クラス・レース名	馬場状態
距離	馬場差
勝ち時計	馬場差
1着・馬名	決め手 A~D
2着・馬名	決め手 評価
3着・馬名	決め手

レース寸評

1R C 2二走③ [不良] (-0.5)
1400m 1329
1番①アスノキボウ [逃] A~D
2番③ディーブサミット [先] C
3番④ブランドチャーム [先] C

好発①アスノキボウは、僚馬④ブランドの援護もあって楽々逃げ切り。上手く捌いた③ディーブは道悪競馬で機動力アップする印象。

2R C 2二走② [不良] (-0.5)
1400m 1345
1番③ゴールドノブル [逃] A~D
2番①デルマフユゲシキ [逃] D
3番②ウワサノマリイ [差] D

スローに落とし並ばれた③ゴールドだが、2〜3番手の馬が弱面と楽な逃げになった。①Dフユゲシキは3角前詰まる不利が痛かった。

3R C 2二走① [不良] (-0.5)
1400m 1323
1番⑨ワカバ [先] A~D
2番⑦レイズアチアー [差] C
3番⑩フクノバイオレット [先] C

二番手外が利く馬場。⑨ワカバは3角先頭に出て振り切った。出遅れ⑦レイズは2着も力は示した格好。⑩フクノ上手に乗ったが…

4R 2歳⑤ [不良] (-0.5)
1400m 1347
1番②ビッグフライト [差] A~D
2番④モモンセンス [逃] C
3番③デルモオテモヤン [先] C

向正面スローに落とした④モモンだが、ゴール前で②ビッグの猛追をこらえきれずに惜敗。二番手③Dチキラーも踏ん張った方だが。

5R 2歳④ [不良] (-0.5)
1500m 1344
1番②カンカン [逃] A~D
2番⑥サムキー [追] C
3番①スカットダムール [先] C

好発決めた②カンカンは先手取り単騎逃げから最後まで確り。内々詰めた①スカットが粘るところを外から⑥サムキーが一気に捉えた。

6R C 1③ [不良] (-0.5)
1400m 1391
1番⑥ヘブンオンアース [先] A~D
2番⑤ルガノスター [逃] B
3番⑩オーミソナタ [追] B

レベルの高い争いになったが⑥ヘブンはソツない競馬で圧勝。粘る⑩オーミだったがG前で⑤ルガノの末脚に屈し3着も感触アップ中。

7R C 1② [不良] (-0.5)
1500m 1332
1番②スターカブリーヌ [逃] A~D
2番⑤スズランフェスタ [先] C
3番③アメリカンイェルグ [追] C

逃げ②スター、二番手⑤スズランがそのまま押し切り。3角動いた⑧が3番手上がるも、最後方待機③アメリカンが直線鋭伸で3着。

8R C 1① [不良] (-0.5)
1500m 1396
1番⑥アザミ [逃] A~D
2番①クリノロスメルタ [差] C
3番⑨バトルエニシ [先] C

⑥アザミ逃げ。1馬身後方⑨バトル。12秒半ばのラップを刻み4角手前では⑥が拘束を離した。①クリノ向正面で外に出すと良く伸びたが。

9R B 2⑤ [不良] (-0.5)
1700m 1387
1番④ハテ [差] A~D
2番⑧イソノプレシャス [先] B
3番②カトルチャーバリュール [差] B

⑨逃げ、⑧イソノが積極的の前へ、4角⑧先頭も向正面から仕掛けた④ハテが捉え、モタレながらも差し切る。②内々追走から浮上。

10R A 1級② [不良] (-0.5)
2100m 1519
1番⑦スガノランバダ [逃] A~D
2番②ドゥスール [差] B
3番④スマイリーキュート [追] B

ボンと出て⑦スガノ逃げ。1馬身ほど差を付けスイスイ逃げ切る。先行馬が苦しくなり、後方内から②ドゥスール、外④が追い込む。

11R 白山大賞典 J3 [不良] (-0.5)
1400m 2136
1番⑩インカンテーション [先] A~D
2番③カツゲキキトキト [先] AA
3番⑧クリノスターオー [逃] B

⑧クリノが逃げ、外目2番手⑩インカン、その後内にて③カツゲキ。最終12秒のラップを刻んだハイペースを制した⑩の強さ目立った。

12R B 2④ [不良] (-0.5)
m 1309
1番⑨レイクルイーズ [差] A~D
2番①ツエーゲン [差] B
3番⑤ムチャチャマヒカ [逃] B

⑤⑧がHペースで先行。①ツエーゲン3角手前で始動し、4角先頭も直後を追走して⑨レイクの脚色が勝り、直線半ばで一気に差した。